

『学校の新しい生活様式』

5月22日に、学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル『学校の新しい生活様式』が文部科学省から発出されました。本校としましては、このマニュアル及び村教委の指導に基づき、引き続き感染防止に取り組んでまいります。

『学校の新しい生活様式』から、感染レベルの基準（表1）、感染レベルに応じた「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準（表2）を下に示します。現時点において本県の感染レベルは“レベル1”と判断されます。

レベル1の地域では、教室の生徒間の距離について、1mを目安に学級内で最大限の間隔をとるように座席配置をする指針となっています。本校の教室で実際に計測した結果、各クラスとも、前後は約1.0m以上、左右は約1.15m以上の間隔が保たれています。

（表1）地域の感染レベル

レベル	基 準
レベル3	生活圏の状況が、「特定（警戒）都道府県」に相当する感染状況である地域
レベル2	生活圏の状況が、①「感染拡大注意都道府県」に相当する感染状況である地域、②「感染観察都道府県」に相当する感染状況である地域のうち、感染経路が不明な感染者が過去に一定程度存在していたことなどにより当面の間注意を要する地域
レベル1	生活圏内の状況が、「感染観察都道府県」に相当する感染状況である地域のうち、レベル2にあたらないもの

感染症対策には、①感染源を絶つ、②感染経路を絶つ、③抵抗力を高める、の3つのポイントがあります。

新型コロナウイルス感染症は一般的には飛沫感染、接触感染で感染します。このため、感染源や感染経路を絶つために手洗い・消毒は大変効果的です。本校の施設設備の消毒を引き続き徹底するとともに、子どもたちには手洗いのタイミング等を意識させながら個人による対策をしっかり行うよう指導してまいります。

抵抗力を高めるためには、十分な睡眠・適度な運動・バランスのとれた食事が重要だと言われています。ご家庭におかれましてはこの3点も意識しながら、手洗いやうがい等の個人対策を子どもたち自らが実践できるようご指導をお願いします。

（表2）「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準

地域の感染レベル	身体的距離の確保	感染リスクの高い教科活動	部活動（自由意志の活動）
レベル3	できるだけ2m程度（最低1m）	行わない	個人や少人数でのリスクの低い活動で短時間の活動に限定
レベル2	できるだけ2m程度（最低1m）	リスクの低い活動から徐々に実施	リスクの低い活動から徐々に実施し、教師等が活動状況の確認を徹底
レベル1	1mを目安に学級内で最大限の間隔	十分な感染対策を行った上で実施	十分な感染対策を行った上で実施

中体連県南地区大会の中止について

中体連県南地区大会については、中体連事務局で実施の可否を検討中であることを先週号でもお伝えしましたが、残念ながら、地区大会を中止とする旨の連絡が入りました。裏面に関係文書を掲載します。

生徒会総会が開催されました！

5月29日（金）、生徒会総会が開催されました。

令和元年度の活動報告、決算報告に引き続き、令和2年度の各種委員会・部活動・学級目標・予算などについて審議されました。質疑応答も活発になされるなど、大変有意義な総会でした。

運営にあたってくれた生徒会役員の皆さん、報告してくれた各団体の代表の皆さん、真剣に会議に参加してくれた全校生の皆さんが大変素晴らしかったとの講評がありました。

令和2年度の生徒会活動がよりよいものとなりますように！！



運営にあたった相山教諭と役員の皆さん「生徒会のS！」

校則をテーマにした生徒の寸劇



生徒会長あいさつ



学級目標の説明



教頭による講評

